

## 💡企画案①

### AI コンシェルジュによるオンデマンド移動&生活支援サービス

#### 企画概要

スマートシティ化が進む 2030 年の地方都市で、AI コンシェルジュが高齢者の「買い物」や「通院」といった日常の外出をワンストップで支援するオンデマンド移動サービスを事業化します。スマートスピーカーや携帯端末、有人窓口から利用予約でき、AI が最適な乗車タイミングや移動ルートを自動提案。自動運転 EV、バリアフリー設計、買い物支援ロボットカーなど既存インフラとも連携し、“誰でも・安心して・手軽に”移動できる環境を実現します。生活支援(健康・見守り・地域交流)も統合し、自立と安心の両立を目指します。

#### 企画のポイント

- AIによるスケジュール・移動手配の自動化
- スマートデバイス/窓口からの多様な利用方法
- 他業種(医療・小売・交通)との連携によるバリューチェーン構築
- バリアフリー設計&有人サポートで心理的・身体的ハードル低減
- 生活支援・見守りと一体化した新しい価値提案

## 💡企画案②

### 地域コミュニティ連携型「おでかけサポート・サブスクリプション」

#### 企画概要

地域コミュニティやボランティア組織とパートナーシップを組み、高齢者の外出機会を増やす定額制(サブスク)移動・交流支援サービス。AI 自動運転 EV と人による見守り・サポートを組み合わせ、移動・買い物・通院・イベント参加をセットで支援。地域店舗や医療機関と連携した「目的地ポイント還元」や「交流促進アプリ」も提供し、社会的孤立と移動不便の同時解決を目指します。

#### 企画のポイント

- 移動支援×地域交流のサブスクモデル
- AI+有人サポート(コミュニティスタッフ等)の融合
- 地域経済活性化・社会包摂を推進
- ポイント還元・アプリ連携で行動喚起
- 可変型サポート(IT 苦手層にも対応)

## 💡企画案③

### 「生活インフラ一体型」モビリティ・プラットフォーム事業

#### 企画概要

移動、健康、買い物、行政手続き、コミュニティ交流など高齢者の日常に必要な機能を、1 つの“生活インフラ・プラットフォーム”上で提供する超・統合サービス。交通、行政、流通、医療各社・自治体が連携し、目的地別 AI リコmend、行動データ分析、パーソナライズ支援等を展開。移動サービス単体ではなく「街ごとアップデート」することで、持続可能なスマートシティの新しい標準をつくります。

#### 企画のポイント

- 移動・生活・行政手続きを一元化したプラットフォーム型サービス
- 多業種・自治体連携、データ活用によるパーソナライズ化
- 利用者行動データによる予防医療・生活改善提案
- コミュニティ運営や DX 推進も事業領域に含む
- スマートシティの「社会 OS」を担う新市場創出